

かすが 議会だより

議会だよりは市民とともに

2022年
2月15日

No.207

かすかの
写真募集中



令和3年

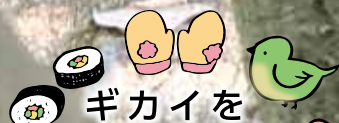
12月定例会

もくじ

- 2 12月定例会での議案審議
- 5 すべての議案の議決結果
- 6 13人の議員が一般質問
- 11 10月、11月 臨時会
- 13 春日東中シティズンシップ教育
- 14 オンライン議会報告会開催

「木の隙間からばぁ」
撮影者 河村 早希さん
撮影場所 春日公園
撮影者の紹介はP16へ

10月・11月に臨時会がありました



ギカイを



見に行こう!



令和3年度一般会計補正予算(第13号)
■補正額 10億5,328万4千円増
■歳入歳出総額 402億905万3千円



令和3年度子育て世帯臨時特別支援事業(子育て世帯への臨時特別給付金)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する。

令和3年第4回臨時会(11月30日)で先に議決した、「令和3年度春日市一般会計補正予算(第11号)」(P11参照)による子育て世帯への臨時特別給付金に5万円を加え、対象児童1人当たり合計10万円を現金で一括支給とする。支給は1回限り。



支給対象者

公務員以外のご家庭

Table with 2 columns: 支給対象者 (Beneficiary) and 手続き (Procedure). Rows include children's allowance recipients, high school students, and childcare recipients.

※1 特例給付(児童の年齢、人数に関係なく5千円給付受給者)は対象外。
※2 令和2年中の所得(児童手当法令上の各種控除後)が、税法上の扶養親族等により決められた限度額(扶養親族等が0人で622万円。1人増えるごとに38万円加算)未満であることが要件。

公務員のご家庭

Table with 3 columns: 支給対象者 (Beneficiary), 手続き (Procedure), and 必要 (Required). Rows include children's allowance recipients, high school students, and childcare recipients.

令和3年度下水道事業会計補正予算(第2号)

収益的収入 1,513万1千円増額 → 総額23億8,445万2千円
収益的支出 33万4千円減額 → 総額18億5,043万1千円
資本的収入 補正なし 総額10億8,086万円
資本的支出 51万9千円減額 → 総額20億7,915万9千円



主な内容は、4月の人事異動による職員給与費の調整と、一般会計繰出基準の算定率改定に伴う一般会計繰入金が増などによるもの。

◆資本的収入が資本的支出に対し不足する額9億9,829万9千円は、以下で補填された。

- 消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,564万1千円
減債積立金 3億8,260万7千円
損益勘定留保資金令和2年度分 4億6,053万2千円
損益勘定留保資金令和3年度分 8,951万9千円

令和3年度一般会計補正予算(第12号)
■補正額 9億850万1千円増
■歳入歳出総額 391億5,576万9千円



【債務負担行為補正】 庁内ネットワーク更新業務委託

問 持ち運び可能なノートパソコンの持ち帰りによる業務増や個人情報漏洩などが懸念されるがその対策は。

答 管理職がしっかり管理していくこと、また、個人情報漏洩防止のため、パスワード、虹彩などの2要素認証の導入を検討している。



【債務負担行為補正】 西野球場等スポーツ施設整備事業に係る土壌汚染状況調査業務

問 土壌汚染していることが前提か。

答 面積が3,000平方メートル以上で一部切土をすることにより、県の基準に沿った届け出、調査が行われるものであり、土壌汚染があることが前提ではない。

【債務負担行為補正】 天神山小学校校舎賃借料

問 賃借する根拠、工事費との比較、所有権移転の時期は。

答 今回クラス増に対し、早急に建設完了させることを最優先で考え、設計して工事するのではなく、ビルドトランスファー方式によるプレハブでの賃借とする予定である。また、所有権移転の時期については、建設完了後所有権を市に移転し、5年間賃借料のみを払っていく形となる。

天神山小学校の学級数の推移

Table showing the number of classes (学級数) and special support classes (特別支援学級数) from Heisei 18 to Heisei 30, and Reiwa 4 (forecast).



春日市教育委員会委員の任命



教育委員会委員

宮崎 泰三郎氏(1期目)

任期は令和3年12月23日から4年間

【教育委員会委員】

当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者(満25歳以上の者)で、人格が高潔で教育や学術、文化に関して識見を有する方から、議会の同意を経て市長が任命。本市の教育委員会委員は4名。



12月定例会 議決結果一覧

| 議案番号 | 議案名 | 掲載ページ | 議決結果 | 賛成 | 反対 | 公明党 | | 創政会 | | 翔春会 | | 令桜会 | | 春令会 | | 春陽会 | | 会派に所属しない議員 | | |
|------|---|-------|------|----|----|------|------|------|-----|------|------|------|-------|------|-----|-------|-----|------------|------|------|
| | | | | | | 野口明美 | 岩切幹嘉 | 高橋裕子 | 原克巳 | 米丸貴浩 | 川崎英彦 | 飯田浩昭 | 白水祥太郎 | 中原智昭 | 迫賢二 | 船久保信昭 | 北田織 | 藤井俊雄 | 西村澄子 | 金堂清之 |
| 人事 | 教育委員会委員の任命 | 2 | 同意 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 条例改正 | 国民健康保険条例 | 4 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 重度障害者医療費の支給に関する条例 | - | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 予算 | 令和3年度 一般会計補正予算(第12号) | 2 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和3年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) | 4 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和3年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号) | - | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和3年度 介護保険事業特別会計補正予算(第3号) | 4 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和3年度 下水道事業会計補正予算(第2号) | 3 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和3年度 一般会計補正予算(第13号) ※12月17日追加提案分 | 3 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 意見書 | 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を採取しないこと等を求める意見書 | 10 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 中華人民共和国による人権侵害問題に対して強い対応を求める意見書 | 10 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 核兵器禁止条約締結国会議へのオブザーバー参加を求める意見書 | 10 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 報告事項 | 令和2年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価について(令和3年12月1日受理) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※松尾徳晴議員(会派に所属しない議員)は議長職のため、表決権はありません。 ※○は会派代表者 (○賛成 ●反対)

12月定例会

議案審議

市民厚生委員会



全ての議案はこちら⇒

国民健康保険条例の一部改正

健康保険法施行令等の一部改正に準じ、
出産育児一時金の額を改定



改正の内容

現行 40万4千円+産科医療補償制度掛金分(1万6千円) ▶ 計42万円

改定後 40万8千円+産科医療補償制度掛金分(1万2千円) ▶ 計42万円

「産科医療補償制度掛金」

分娩に関連して発症した重度脳性麻痺児とその家族の経済的負担を速やかに補償する制度への掛金。通常、分娩費と共に産科医院など、分娩機関に支払う。



○産科医療補償制度掛金分を含めた支給総額(42万円)に変更はない。

問 今回の改正に伴い、手続上の変更点はあるのか。

答 手続上の変更点はない。加えて、産科医療補償制度掛金分を含めた支給総額にも変更はない。

令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

■補正額 3億3,044万円増 ■歳入歳出総額 101億8,895万円

医療費の総額などはコロナ禍前より増加傾向



問 基金積立金について、どういった見通しを立てているのか。

答 どこまで基金を積むべきか具体的な金額は決めていない。現在は、実質収支が赤字なので、まずは、現行の保険税率を標準保険税率へ引き上げるなど、赤字の解消をめざしたい。その後、基金について考えていきたい。

問 令和3年度の一般被保険者療養給付費は、コロナ禍前の令和元年度と比べて増えたのか。

答 医療費の総額および一人当たりの医療費ともに若干増えている。

問 コロナ禍の影響で医療機関への受診を控えたことで、大きな病気を患ったり、病気の重篤化につながったケースはあったのか。

答 病気の重篤化などにつながったケースは把握できていないが、日頃から、病気の重篤化などにつながらないように特定健診や健康相談などに注視していくことが必要であると考えている。

令和3年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

■補正額 763万5千円減 ■歳入歳出総額 75億49万9千円

コロナ禍で通所型サービスの利用に伸びは見られない



問 通所型サービスが減ることで在宅の時間が増え、認知症などが進行する恐れもある。ケアマネジャーや包括支援センターなどはその状況を把握しているのか。

答 コロナ禍での問題が発生する可能性もしっかり踏まえて情報を収集し、在宅でのサービスを提案している。

12月定例会の

視点・論点

1 追加議案への議会対応について

令和3年度子育て世帯臨時特別支援事業において、5万円部分はクーポンでの給付としていた国の方針が急速転換され、自治体の判断により現金での給付が可能となった。これを受け、本市では年内の10万円一括現金給付に向け、12月定例会最終日に追加議案として関連補正予算が上程された。議会においては市民生活に直結する課題を慎重かつ迅速に審議の上可決し、コロナ禍における子育て支援の強化に努めた。

2 コロナ禍における議会運営と今後の対策について

新型コロナウイルスの収束が見えない中、議会運営に当たっては議会の議決機関としての機能を失わないよう、引き続き十分な感染対策を講じていく必要がある。緊急事態宣言中に開催した9月定例会に比べて、12月定例会では規制を一部緩和して議会運営を行ったが、実施すべき一時間ごとの換気が徹底されなかったことは反省点である。今後は、議会BCP(議会業務継続計画)の策定を加速させ、併せて、オンラインを活用した委員会の開催についても研究を進める必要がある。

基本目標 2

児童生徒の学びの保障について



はら かつみ
原 克巳 議員

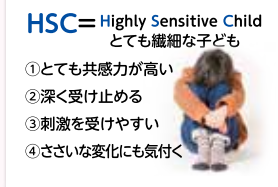


問 小・中学校における医療的ケア児への対応は。

答 本年度施行された「医療的ケア児及びその家族に対する支援法」の基本理念にのっとり、関係所管と協議しながら支援体制の検討を進めている。


問 起立性障害やHSCなど周囲に理解されにくい疾病や特性を持つ児童生徒への対応は。

答 困り感を持つ児童生徒の存在を把握し、保護者と情報共有しながら学校内における学びの環境整備に努めつつ、教職員に対する研修を計画的に実施するなど、意識向上に取り組む。




基本目標 2

持続可能な部活動のあり方について



さこ けんじ
迫 賢二 議員



問 部活動の指導に意欲を有する地域人材の発掘、育成、協力の依頼などを行い、地域移行後も休日の指導を希望する教職員を活用するなどして、部活生にとって望ましい部活動を地域で支えることが求められている。柔軟な気持ちで勇気をもった意識改革こそが必要であると思うが。


答 課題も山積しているが、部活動ガイドラインの改訂を含め、さらなる取り組みを進める事が教育関係者の責務であり、休日の部活動の段階的な地域移行は、その第一歩である。




春日中学校 部活動の様子

基本目標 3
基本目標 5

ワクチン接種と学校の維持管理費用について



ふなくぼ のおあき
船久保 信昭 議員



問 18歳未満の3回目と5歳以上12歳未満への接種は。

答 18歳未満の追加接種は、国の動向を注視し適切に対応する。5歳以上12歳未満の接種は、厚生労働省から早ければ2月にも開始する想定で準備を進めるよう説明を受けている。




問 市立小中学校の光熱水費削減は。


答 デマンド監視装置の活用や電力供給事業者の競争入札などで年間約6,000万円の削減を算出。また、照明のLED化や都市ガスの競争入札など他自治体より先駆的に対策を講じている。

基本目標 2

産前・産後の子育ての支援充実の考え方は



いわきり みきよし
岩切 幹嘉 議員



問 出産の前後に、家族などからの支援が難しい世帯に育児不安や負担を軽減できるような家事や育児のお手伝いができる支援サービス事業を検討していただきたい。

答 国の「子育て世帯訪問支援臨時特例事業」に概要が示されているので、今後注視していく。

問 自分の住まいから子育てに係る施設や必要な情報が閲覧できるサイトシステム「ここdeサーチ」の積極的な活用をお願いしたい。

答 市ウェブサイト、情報誌への掲載などを検討する。




一般質問


12月定例会では、13人の議員が市政に対する質問を行いました

いつでもどこでも

2次元コード(QRコード®)




をスマートフォンなどで読み取ると、YouTubeで一般質問の録画映像を視聴することができます。




※春日市の一般質問は、
・「回数制」は3回まで質問ができます。令和3年3月定例会から、答弁も含め60分以内に終わらせるよう努めています。
・「時間制」は議員が質問できる時間(持ち時間)は40分です。40分以内であれば、何度でも質問ができます。
※議会だよりにおける一般質問の原稿は、質問者本人の執筆によるものです。

基本目標 1

市民参画の市政50周年事業について



にしむら すみこ
西村 澄子 議員



問 市長が考える市政50年間の成果と課題は。

答 成果は、先人が築いた歴史・伝統と自治会など地域を中心とした市民の努力により九州でも有数の住みよいまちとなった事。課題は、少子高齢化や地球温暖化などの課題に直面する中で協働のまちづくりの歩みを加速させる事。

問 市民が一体となる施策とし、「コロナ後の春日市に明るい光を！みんなで春を灯そう」というテーマ

答 提案を参考に、市民実行委員会と検討を進める。



あんどん

| 分野 | 質問項目 | 通告順 | 議員名 | 時間制 | 掲載ページ |
|---------------------------------------|--|-----|-------|-----|-------|
| 基本目標 1 人と地域が共生できるまち | 市民参画の市政50周年事業について | 8 | 西村 澄子 | 時間制 | 6 |
| | 持続可能な部活動のあり方について | 4 | 迫 賢二 | 回数制 | 7 |
| | 児童・生徒の学びの保障について | 5 | 原 克巳 | 回数制 | 7 |
| | 生理的貧困などへの対策について | 10 | 吉居 恭子 | 時間制 | - |
| | 子育て支援について | 11 | 岩切 幹嘉 | 回数制 | 7 |
| 基本目標 2 安心して子育てができるまち | 新型コロナウイルスワクチン接種の3回目について | 3 | 船久保信昭 | 回数制 | 7 |
| | 本市のダイバーシティ&インクルージョン推進の現状と課題、今後の方向性について | 7 | 西川 文代 | 時間制 | 8 |
| | 健康支援について | 12 | 野口 明美 | 回数制 | 8 |
| 基本目標 3 みんなで支え合い、誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち | 春日市の緑化と公園整備について | 1 | 米丸 貴浩 | 時間制 | 8 |
| | 春日市の溜池保全の見直しについて | 2 | 中原 智昭 | 時間制 | 8 |
| | 春日市の都市型農業施策について | 9 | 内野 明浩 | 回数制 | 9 |
| | 安心・安全な生活環境の整備について | 10 | 吉居 恭子 | 時間制 | 9 |
| | 道路行政について | 13 | 藤井 俊雄 | 時間制 | - |
| 基本目標 4 良好な住環境の中で安心して快適に暮らせるまち | 小中学校の維持管理に関する費用について | 3 | 船久保信昭 | 回数制 | 7 |
| | デジタル化の推進について | 6 | 高橋 裕子 | 回数制 | 9 |
| | コロナ禍における市の役割について | 13 | 藤井 俊雄 | 時間制 | 9 |
| 基本目標 5 持続可能な行政経営 | 小中学校の維持管理に関する費用について | 3 | 船久保信昭 | 回数制 | 7 |
| 基本目標 5 持続可能な行政経営 | デジタル化の推進について | 6 | 高橋 裕子 | 回数制 | 9 |
| 基本目標 5 持続可能な行政経営 | コロナ禍における市の役割について | 13 | 藤井 俊雄 | 時間制 | 9 |

基本目標 4

キラードストと言われる アスベスト対策は



よしい きょうこ
吉居 恭子 議員



問 市内小中学校を含む公共施設のアスベスト使用の実態把握、アスベストを含む施設の大規模改修や解体に際しての事前調査、工事中の児童生徒や教職員、近隣住民への安全対策は十分に行われているのか。

答 平成17・20年度に、小中学校を含む公共施設の吹きつけアスベスト使用の調査をし、発見した施設の除去処理は完了。公共施設の改修・解体工事に際しては、国の解体・改修などの除去マニュアルに沿って適切に処理している。



基本目標 4

春日市の都市型 農業施策について



うちの あきひろ
内野 明浩 議員



問 本市では農地の全域が市街化区域となっている。年々農地が転用され、農地が減少する中、減少を最小限に留められた農地の有効利用をするための都市型農業施策を問う。

答 住宅都市である本市にとって、農地は貴重な緑地の一つである。農地維持のため、地域資源として農地の多面的な機能の活用に取り組む。主な施策は、農地を利用した市民農園の開設の推進や、農地環境の美化と地力の回復を目的とした景観形成作物の作付けの推進がある。



市民農園

基本目標 3

特定健診の受診率向上の 取り組みの考えは



のぐち あけみ
野口 明美 議員



問 本市が筑紫地区の4市と比較して受診率が特に低いことに関する所見は。

答 一番低く大変危惧しており、受診率向上が喫緊の課題と捉えている。

問 はがきによる受診勧奨は年度内に複数回必要ではないか。

答 令和4年度からは健診受付事業者から電話勧奨の実施を検討している。また、本市専用のモバイル向けサイトを開発中で、サイト内で健診申込などができるよう準備を進めている。今後もさまざまな方法で行い、受診率向上に繋がるよう努める。



基本目標 3

ダイバーシティ& インクルージョンの推進を



にしかわ ふみよ
西川 文代 議員



問 多様性の尊重と個性と能力を引き出し伸ばし発揮する、学校教育におけるダイバーシティ&インクルージョン推進の課題と方向性は。

答 散見される正解主義や同調圧力の偏りから早期に脱却し、全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの構築が喫緊の課題。生きる力の根源、自尊感情を高めることが肝要で今後積極的に推進する。

問 市役所の人事および組織運営における推進は。

答 特定事業主行動計画で目標を掲げ取り組み中。



今定例会の一般質問は13人です

全16項目の一覧は6ページへ

基本目標 5

コロナ禍における 春日市の役割について



ふじい としお
藤井 俊雄 議員



問 市民生活は厳しさを増し、消費も冷え切っている。経済活性化策「プレミアム付き商品券」事業の効果は。また、国の給付金事業は、身障者世帯などの個別の経済的実態に応じた支援になっていない。市独自の救済策の考えは。

答 商品券事業は本年度6千万円補助。8,071人が購入され「来店が増えた」などの評価を得ている。また、国による給付は迅速に実施し、本市独自の支援策は、国や県の動向を注視しながら本市の実情に応じた支援を講じたい。



スマイル商品券

基本目標 5

誰もがデジタル化の 恩恵を享受するためには



たかはし ゆうこ
高橋 裕子 議員



問 IT情報格差解消にNPOや事業者の力を借り公民館などで高齢者やIT初心者向けにスマホ教室を開催する考えはないか。障がい者や高齢者を含む全ての市民がデジタル化の恩恵を享受できるようにすることが必要では。

答 NPO団体などの有料・無料の講座がある。団体などと十分に情報共有をはかり、手法を含めデジタルデバイト対策を検討し、事業を実施していく。全ての人が行政のデジタル化による利便性を享受できるよう支援が必要と考える。



一人最大2万円分のマイポイント付与が始まります

基本目標 4

春日市のため池保全の 見直しの考えは



なかはら ともあき
中原 智昭 議員



問 第6次総合計画や第2次緑の基本計画では、将来のため池のあり方とため池ストックの適正化が明記されたが今後の考え方は。

答 先人が残した春日市溜池保全条例の精神は、しっかりと次の世代に引き継いでいく必要はあるが、全国的にため池の決壊などによる被害を受け、特別措置法が制定されたことは重く受け止めている。今後は溜池の所有者や水利権者はもちろん、弁護士を始めとする各分野の専門家の意見を聞き、方向性を見出ししていく。



ため池

基本目標 4

これからの花と緑の まちづくりと公園整備



よねまる たかひろ
米丸 貴浩 議員



問 公募設置管理制度について、どのような公園施設を想定しているのか。

答 公園利用者のサービスを向上し、管理者の財政負担が低減できる公園施設を民間事業者の提案を受け検討したい。他市の事例では飲食店、売店などが一般的に設置されている。

問 花壇コンクールの実施やオープンガーデンの開催など市民主体の取り組みへの支援とは。

答 自治会の要望に応じ、新たな花壇整備、既設花壇の改修、花苗の配付により花壇コンクールが行える環境を形成する。



ハンギングバスケット

令和3年 10月27日

第3回

春日市議会臨時会

□令和3年度春日市一般会計補正予算(第9号)について

■補正額 5,797万5千円増 ■歳入歳出総額 373億1,363万8千円



新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る費用(4,229万6千円増)

新型コロナウイルスワクチン集団接種業務、コールセンター等業務、LINE・健康管理システム間連携構築業務の委託料、会場使用料などに必要な費用を計上する。

問 ワクチン接種会場の整備に係る備品費など、市の負担はないのか。 **答** 全て国庫負担金で充当できていると考えている。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---------------------|------|----|-------|-------|-------|------|-------|-------|------------|--------|-------|------|--------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|---|
| 議案の内容はこちら 令和3年第3回臨時会 件名 | 議決結果 | 賛成 | 反対 | 公明党 | 創政会 | 翔春会 | 令桜会 | 春令会 | 春陽会 | 会派に所属しない議員 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 野口 明美 | 岩切 幹嘉 | 高橋 裕子 | 原 克巳 | 米丸 貴浩 | 川崎 英彦 | 飯田 浩昭 | 白木 祥太郎 | 中原 智昭 | 迫 賢二 | 船久保 信昭 | 北田 織 | 藤井 俊雄 | 西村 澄子 | 金堂 清之 | 岩淵 穰 | 内野 明浩 | 吉居 恭子 | 西川 文代 | |
| 予算 | 令和3年度 一般会計補正予算(第9号) | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※松尾徳晴議員(会派に所属しない議員)は議長職のため、表決権はありません。 ※○は会派代表者 (○賛成 ●反対)

令和3年 11月30日

第4回

春日市議会臨時会

□国家公務員の給与に関する人事院勧告に準じて、①本市の職員、②会計年度任用職員、③常勤特別職、④市議会議員の期末手当を減額改定する議案4件が上程されました。



問 国に先んじて改定するが、手続き上、法的に問題はないのか。 **答** 今回、法改正が間に合わない初めての事態であり、地域の実情を考慮した上で改定すべきであると判断した。

□令和3年度春日市一般会計補正予算(第11号)について

■補正額 9億3,363万円増 ■歳入歳出総額 382億4,726万8千円
子育て世帯への臨時特別給付金5万円を支給するため。



| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|------|----|-------|-------|-------|------|-------|-------|------------|--------|-------|------|--------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|---|
| 議案の内容はこちら 令和3年第4回臨時会 件名 | 議決結果 | 賛成 | 反対 | 公明党 | 創政会 | 翔春会 | 令桜会 | 春令会 | 春陽会 | 会派に所属しない議員 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 野口 明美 | 岩切 幹嘉 | 高橋 裕子 | 原 克巳 | 米丸 貴浩 | 川崎 英彦 | 飯田 浩昭 | 白木 祥太郎 | 中原 智昭 | 迫 賢二 | 船久保 信昭 | 北田 織 | 藤井 俊雄 | 西村 澄子 | 金堂 清之 | 岩淵 穰 | 内野 明浩 | 吉居 恭子 | 西川 文代 | |
| 条例改正 | 職員の給与に関する条例 | 原案可決 | 18 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ |
| | 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 特別職の職員で常勤のもの給与等に関する条例 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例 | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 予算 | 令和3年度 一般会計補正予算(第11号) | 原案可決 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 専決処分 | 令和3年度 一般会計補正予算(第10号) | 承認 | 19 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※松尾徳晴議員(会派に所属しない議員)は議長職のため、表決権はありません。 ※○は会派代表者 (○賛成 ●反対)



職員の給与に関する条例改正の採決にあたっての議論

吉居 恭子 議員 **反対**

市職員の仕事は、コロナ禍にあって多忙を極め、本市は全国でも少ない職員数で、その業務と責務はさらに大きい。国家公務員への勧告に従う賞与減額に反対である。

原 克巳 議員 **賛成**

今回の人事院勧告は、新型コロナウイルス感染症の拡大で打撃を受けた民間企業の水準に合わせる趣旨。それを最大限に尊重し速やかに条例改正すべきである。

地方自治法の規定に基づき、春日市の公益に関する意見書を国に提出します。

第4号意見書案

沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を採取しないこと等を求める意見書



【提出者】吉居 恭子 議員

【要旨】 沖縄県糸満市摩文仁地域では、沖縄戦で犠牲を強いられた県民や命を落とされた兵士の遺骨が残されており、戦後76年が経過した今でも、戦没者の遺骨収集が行われている。

昨年4月、国は糸満市摩文仁にある平和祈念公園を含む南部地域の山野の土砂を採取して埋め立てに使用する計画を発表した。遺骨を土砂とともに埋め立てに使用すれば、二度と収集することはできない。何より、沖縄戦で犠牲になった戦没者の遺骨を含む土砂を埋め立て事業に用いることは、人道上也許されるものではない。よって国においては、下記の事項を速やかに実現するよう要望する。

- ①沖縄戦の戦没者の遺骨などを含む土砂を採取しないこと。
- ②日本で唯一、住民を巻き込んだ地上戦があった沖縄の事情に鑑み「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」を遵守し、日本政府が主体となって戦没者の遺骨収集を実施すること。

第5号意見書案

中華人民共和国による人権侵害問題に対して強い対応を求める意見書



【提出者】川崎 英彦 議員

【要旨】 新疆ウイグル自治区のウイグル人に対して、大規模な恣意的勾留、人権弾圧が中国当局によって行われていることを国際社会は深く憂慮しているが、日本政府は、本年1月の官房長官談話である「人権状況について懸念をもって注視している」という趣旨の発言に留まっている。

人権や基本的自由は、いかなる政治体制においても尊重されるべきものである。よって直ちに、日本政府は、中国が説明責任を果たすよう働きかけ、ウイグル人への弾圧について情報収集を実施し、問題が確認された場合はアメリカやイギリスをはじめとする関係各国や国連と連携し、基本的人権の尊重および法の支配が中国でも保障されるよう強い対応を求める。

第6号意見書案

核兵器禁止条約締約国会議へのオブザーバー参加を求める意見書



【提出者】藤井 俊雄 議員

【要旨】 本年1月、国連において核兵器禁止条約が発効された。この条約の発効で、核兵器は人道上許されないとの「道徳的規範」だったものから、国際的法規となった。

この条約に関する世論調査では、日本人の7割近くが条約に参加すべきと回答しており、ヒバクシャからも日本政府の賛同と参加を求める声が多く寄せられている。条約が発効した今、今日まで「核兵器を持たず・作らず・持ち込ませず」の非核3原則を国是としてきた日本政府が、まずは締約国会議にオブザーバーとして参加し、加盟国の訴えに耳を傾け、核保有国と非保有国の具体的対話作りの橋渡しを担っていくことが、核兵器のない世界の実現に向けて大きな意義があると考えられる。

よって、「唯一の戦争被爆国」として、核兵器禁止条約締約国会議にオブザーバー参加することを日本政府に求める。

中学3年生と春日市議会議員がまちづくりを一緒に考える！

春日東中学校シティズンシップ教育

春日市議会にアタック

11月11日(木)に、春日東中の『主権者教育』の一環として、生徒が18歳から有する選挙権を見据え、住んでいる春日市をさらに住みよい市にするために、市議会議員に質問と提言をいただきました。

春日市議会としては、中学生との意見交換は初の試みで、大変有意義な時間でした。



中学生からの質問



狭い道や見通しが悪い所がある。街灯やカーブミラーを増やすことが出来ませんか？学校の前の道にガードレールを作れませんか？



山崎明彦校長先生

特別教室にもエアコンをつけて欲しい。Wi-Fiをもっと使いやすくできませんか？

公園でボールを使えるようになりませんか？スポーツ施設を使いやすくしてほしい。



中学生からの提言

- 春日公園の溝に蓋をしてほしい。春日神社の前の道路が狭く、車の通行を制限してほしい。春日市の発展のために自分たちもやれることをやっていきたい。
- 地域とのかかわりが深く、春日市のいいところをたくさん知っている。コミュニティバスのバス停を増やし、屋内の遊べる施設を作るとさらに子育てしやすい春日市になると思う。
- 春日市は暮らしやすく今のままでいてほしい。未来の春日市を想像するとワクワクする。これからも地域の人にあいさつをし、決められたことを引き続き行っていきたい。

岩切幹嘉副議長からメッセージ

政治は遠いところにあるのではなく、意外に身近なところにあります。議員という窓口があるということを知ってほしいです。

私たち議員は、使命感を持ち春日市の未来を真剣に考えています。これからも皆さんと共に春日市の未来を考えていきましょう。

ギカイのトリセツ

パート6

議会に関するさまざまな事を解説する「ギカイのトリセツ」。今回のテーマは、「意見書」です!!



「意見書」とは

市民生活に重要なことでも、それが国や都道府県などの仕事であるため、市の力だけでは解決できないことがあります。このようなとき市議会は、国や都道府県その他の行政庁に対し、議会の意思を意見としてまとめた文書「意見書」を提出し、問題の解決や改善を求めます。

地方自治法第99条には「普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の*1公益に関する事件につき意見書を国会又は*2関係行政庁に提出することができる」とされています。

市民などから意見書提出を求める請願が提出されることもあります。これについては請願の例により取り扱い、採択された場合は、議員発議で意見書を提案することになります。

春日市議会では、定例会において議員が意見書案を提案し、議会運営委員会で協議します。その後、議員発議で本会議に諮り、審議・採決の結果、可決された場合、議長名で関係行政庁に提出します。

※1 公益

社会通念などにより議会が具体的に判断することになります。当該地方公共団体(春日市)における不特定かつ多数の住民の利益に関するすべての事項に及ぶと解されます。



※2 関係行政庁

処理権限がある国や地方公共団体の機関のことです。独立行政法人が対象になることもあります。ただし、意見書の提出を受けた行政庁は受理の義務はあっても、法的拘束力はありません。

なお、議会が属する団体の長(春日市長)、国会、地方議会、裁判所などは関係行政庁に含まれません。

会期日程 令和4年 3月定例会

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------|-------------------|----------------------------|---------------------|---------------------------|------------------------------|----|
| 2/20 | 21 | 22 | 23 天皇誕生日 | 24 | 25 本会議 | 26 |
| 27 | 28 | 1 本会議 議会運営委 予算審査委 | 2 常任委員会 (審査) | 3 常任委員会 (審査・補正予算採決) | 4 予算審査委 広報広聴委 議会運営委 | 5 |
| 6 | 7 本会議 予算審査委 | 8 予算審査委 | 9 常任委員会 | 10 予算審査委 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 本会議 (一般質問) | 16 常任委員会 (採決) | 17 | 18 予算審査委 (採決) 広報広聴委 | 19 |
| 20 | 21 春分の日 | 22 議会運営委 常任委員会 | 23 常任委員会 | 24 本会議 (採決) | 25 | 26 |

※日程は都合により変更になることがあります。

議員と語ろう

オンライン(Zoom)で初開催!!

春日市議会では、議会基本条例に基づき、平成22年度から毎年度「議会報告会」を開催しています。昨年度は、新型コロナウイルスの影響により、残念ながら中止となりましたが、今年度はオンライン(Z o o m)で開催しました。

当日は14人の方にご参加いただきました。

開会あいさつ



最初に松尾徳晴議長からのあいさつがあり、参加者の皆さんに「率直な意見をお願いしたい」との発言がありました。

1部 議会活動報告(委員会報告)

議員と語ろう！意見交換会に入る前に、議会運営委員会は議会改革について、各常任委員会は所管事務調査として取り組んでいるテーマについて報告を行いました。

報告内容

- (1) 議会運営委員会：議会改革について
- (2) 総務文教委員会：教育環境のさらなる充実について
- (3) 市民厚生委員会：障がい者福祉の現状と支援について
- (4) 地域建設委員会：人と地域がつながり、良好な住環境の中で安心して暮らせるまちづくりについて

委員会報告の動画と資料データはこちらの2次元コード(QRコード®)からご覧ください。



2部の意見交換会は、4つのグループに分かれて行いました。前半は1部で報告があった各常任委員会の所管事務調査の内容について、後半はテーマを設けず、フリートークで意見交換を行いました。



2部 意見交換会

春日高校の生徒さんから障がい者福祉やGIGAスクール構想関連など多岐にわたる意見や質問が発信され意義あるコミュニケーションの場となりました。オンライン授業の環境が整わない家庭もあり、公共施設など、地域における学ぶ場の設置を希望する声もキャッチできました。

絶え間なく意見や要望が出ました。ICT化の推進、道路の整備、議会報告会の回数を増やしてほしい意見や、どのように政策が行われているのかを知る機会となったという感想も頂き、たいへん有意義な意見交換会でした。



高校生、大学生の皆さんと、地域共生社会の実現に向けた多世代間交流の必要性や、ICT教育の課題、さらには、障がいがあってもなくても助け合い認め合える教育の重要性などについて、活発な意見交換ができました。

「障がい者と関わる機会がなくなり、グループホームなどに対する理解も少ないように思う」「オンライン授業になり、対面授業は大事だと気付いた」などの感想がありました。「自治会に市は口を出さないと云うが、現場では行政の声も聞きたいと思っている」という意見もありました。

意見交換を受けて

意見交換会の主たる目的は、市民のさまざまな意見を伺う広聴にありました。初のオンラインによる意見交換でしたが、対面式とはまた違った気軽な雰囲気での対話となったのではと思われます。所管事務調査のテーマに対していただきましたご意見は、それぞれの委員会で情報を共有し、政策立案に活用させていただきます。



かわむら さき ともかず
河村 早希さん(撮影者) 朋和さん
(原町在住)

応募のきっかけは

公園が大好きで、天気が良ければ近くの春日公園によく行きます。ちょうど歩き出したころ、公園で楽しそうに遊んでいる姿が嬉しくて、写真を何枚も撮っていました。

市報や議会だよりを見る際に、表紙募集のお知らせが目にとまり応募してみました。

お子さんのここが好き

うどんや果物が好きでよく食べて、いつも元気に楽しそうに笑います。リズムよく音楽に合わせて踊ってくれるところが大好きです。

春日市議会のここに期待します

春日市に住んで、いろいろなところが整っているので不便を感じません。議会だよりも、情報を知る上で読んでいます。

しいて言えば、子ども向けのふれあいの場所の情報発信が欲しいです。

各地区で「ふれあいサロン」もあるようですが、もっと気軽に行ける情報があれば、お友達もつくりやすいと感じます。

妊娠中からコロナ過で、交流が出来ずにいましたので、子育ての交流の場の情報が欲しいです。

あなたの写真が表紙に!

議会だよりの表紙に市民のみなさんが撮影した写真を募集しています。ご応募お待ちしております。

表紙応募方法の詳細はコチラ



次号208号
令和4年5月15日発行

3月18日
メ切



編集後記

「準備が万全ならば何も怖れることはない」

特に受験を目前にされる皆さんに届けたい言葉です。

出題傾向も天候も体調管理も、ほぼ事前に想定できます。その想定に基づいて、自分のできる最大限の準備を怠らなければ、「絶対大丈夫」です。

たった一日の結果で、その先の展開が変わる、という場面に、我々は何度も直面します。年齢を重ねれば、その展開を楽しむ境地さえあり得ますが、日々多くのことを同時進行しながら、その一日に挑むとなれば、何事にも準備の大切さを強調したいところです。

準備をすることの効果は、それを継続することによって増強されます。継続を、記録や伝承と言い換えても良いでしょう。

自然災害への備え、車を運転する責任感、徒歩でも前後左右に気を遣う、段取りや優先順位の意識、などなど。日々の様々な場面において、ひとりひとりができる準備は何か。これを教え、伝えることのできる環境の有無が、何か大きな差を生むような気がします。

目標ができれば、そのためにできる最大限の準備をする。この習慣を継続すれば、不安から解放されて、世の中少し生きやすくなるかもしれませんよ。

広報広聴委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 米丸 貴浩 |
| 副委員長 | 吉居 恭子 |
| 委員 | 原 克巳 |
| 委員 | 西村 澄子 |
| 委員 | 西川 文代 |
| 委員 | 白水祥太郎 |